

令和元年美濃加茂市議会第2回定例会一般質問通告一覧

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
6/13 AM	1	田口智子 結いの会 (一問一答)	<p>1 待機児童について</p> <p>① 本年度の保育園、放課後児童クラブの待機児童の状況は</p> <p>② 数年は本市の待機児童が微増傾向にあると予想されるが、これからの本市の待機児童問題の課題、対策の考えは</p> <p>2 子育て世代包括支援センター、保健センターについて</p> <p>① 国際医療センター敷地内に設置予定である「保健センター」と「子育て世代包括支援センター」の複合整備の内容は</p> <p>3 通学路の安全確認について</p> <p>① 親子登下校等で危険箇所を学校側へ報告しているが内容を把握しているか。またそれに対する回答は</p> <p>② 子どもの登下校時の通学路はどのように決められているのか。また交通安全や災害時の安全確認は行われているか</p>
	2	酒向信幸 結いの会 (一問一答)	<p>1 風しんについて</p> <p>① 厚生労働省が実施する風しん追加対策については、抗体保有率が約80%となっている、現在39歳～56歳が対象となっている。2022年3月までの3年間を免疫の有無を調べる抗体検査とワクチン接種の費用を原則無料としたが、本市の3年間の計画は</p> <p>② まずは抗体検査を受けることが重要である。風しん抗体検査・予防接種について該当者である39歳～46歳の男性には今回の追加的対策の趣旨・内容と接種までの手順はどのように説明されているか</p> <p>③ 今年度は、39歳～46歳を優先として自治体から検査のクーポンが発送される。その後に採血をして抗体検査を受け、免疫が不十分な方はワクチンを接種するが、現時点での検査の進捗状況は</p> <p>④ 市内の医療機関との連携体制はどのようになっているか</p> <p>⑤ 厚生労働省は39歳～56歳の抗体保有率を2020年7月までに85%、2022年3月までには90%とする目標を掲げた。本市が目標をクリアするための取り組み方法は</p> <p>2 特定任期付職員について</p> <p>① 特定任期付職員制度とは「本格的業務に従事する者」と位置づけられて、複数年数の任期を設定できる制度で行政運営において最適と考えられる。本市においての各部署に配置された各職員の役割（任務）とは何であったか</p> <p>② 地方公共団体の一般職の任期付職員採用に関する法律の中では、期限に従事させることが、公務の能率的運営を確保するために必要である場合には、条例で定めるところにより、職員の任期を定めて採用することができる。今回はどのような業務が組まれていたのか</p> <p>③ 任期3年で更新が今回はされなかったが、各部署での業務については終了することができ、また成果は得られたか</p> <p>④ 高度な専門的な知識経験を活かして業務を遂行する中で明確な成果あげる近道だとは思われる反面、中途での外部からの採用となることから対職員とのコミュニケーション不足が危惧される。限られた任期で業務の遂行だけではなく、今後の課題も見えたはず。更新をしながら業務目標をたてるのが本来だと思われる。今後の採用についてどのように考えるか</p>
	3	森厚夫 新生会 (一問一答)	<p>1 コンプライアンス条例について</p> <p>① 第3条について</p> <p>2 新庁舎建設について</p> <p>① 昭和63年建設のシティホテル美濃加茂の建設費は</p> <p>② 大規模改修費30億円の根拠、算出方法は</p> <p>③ 一部の範囲で洪水浸水区域内の資料は</p> <p>④ 地域のにぎわいにつながる新庁舎とは</p> <p>⑤ 2名の区分所有者との関係は</p> <p>⑥ シティホテル株主540名との関係は</p> <p>⑦ 総合政策審議会の審議内容は</p>
6/13 PM	4	渡辺義昌 結いの会 (一問一答)	<p>1 <消費税還元事業>美濃加茂市プレミアム付商品券について</p> <p>① 消費税増税に伴い「美濃加茂市プレミアム付商品券」の発行が予定されているが、本市の対応について伺う</p> <p>I プレミアム付商品券事業とは</p> <p>II 対象者は</p> <p>III 取扱事業者は</p> <p>IV 商品券の予約、発行場所等今後の対応は</p>

予定	No.	議員名	質 問 要 旨			
6/13 PM		渡辺義昌 続き	2 <消費税還元事業>自治体ポイント制度について ① 自治体ポイント制度の概要と本市の取り組み、消費税増税対策の利用について伺う Ⅰ 自治体ポイント制度の概要は Ⅱ 本市の活用状況は Ⅲ 消費税対策としての取り組みは			
			3 <消費税還元事業>幼児教育保育無償化について ① 消費税増税による税収入の還元「幼児教育・保育無償化」が行われる。制度の内容と本市の対応について伺う Ⅰ 制度の概要は Ⅱ 保育園、幼稚園、認定こども園の利用料はどのように変わるか Ⅲ 自治体の負担は Ⅳ 認可外保育所など無償化されない保育所の現状と対応は Ⅴ 無償化により園選択肢が増え、入園希望者に差が出ると思われるが、園によっては待機児童が発生するのでは			
			4 パブリックコメントについて ① パブリックコメント、市民意見公募の制度がある。市の基本的な制度、計画、市民の生活に直接影響を及ぼす事項など、特に重要な事項に対し市民の意見を聞いている。運用について伺う Ⅰ パブリックコメント制度の運用実績は Ⅱ 意見が少ないが、どのように周知されているか Ⅲ 本制度は、市民に直接意見を聞く制度としては重要であると考えますが、偏った意見に集中する場合もありうる。今後の運用についての考えは			
			5 渡辺孝男 結いの会 (一問一答)	1 街区表示板について ① 住居表示に関する法律では、住居表示を実施している市町村に街区表示設置が義務づけられているが本市にも住居表示している地域がある、本市は街区表示しているか ② 街区表示板が設置してある所、破損している所などもあり管理されていないと思うが管理部署及び、今後どのようにするか ③ 街区表示は事件、事故などで場所を知らせるのに有効な手段と考えるが、市内全てに設置をしてはと思うが市の考えは		
					2 防災行政無線のデジタル化について ① 今ある設備をなぜデジタル化するのか ② 国はデジタル化等の支援策として「緊急防災・減災事業債」の活用を進めている。2020年度に適用期間を迎えるが、本市も活用を考えてはと思うが市の考えは ③ 本市の防災ラジオは緊急度の高い部分しか放送されないが、今後デジタル化したときは、防災無線で流れる全てが聞こえるようにすることはできないか	
						3 市職員の働き方改革について ① 心身のリフレッシュをするために、一定の要件を満たす労働者に対し有給休暇が付与されているが本市職員の平均取得日数は何日か ② 本年4月から労働法が改正され使用者が時期を指定して有給を取得させる、とあるが違法となることなく取得させることができるか ③ 本市の働き方改革の具体的な取り組みとしてはどのような項目があるか
				4 本市の児童虐待状況と防止に向けた取り組みについて ① 本市の子どもが犠牲になる児童虐待件数及び相談件数は何件ぐらいか、又国は少しでも児童虐待を減らすために法整備など対策を強化しているが、本市はそれを受けてどのような取り組みをしているか		
					6 森弓子 結いの会 (一問一答)	

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
6/13 PM		森弓子 続き	<p>④ まちのにぎわいのため、空き店舗、テナントに安く入れるような施策が必要なのでは</p> <p>⑤ アクセス道路を広くする計画は。駐車場の場所（位置）台数の予定は</p> <p>⑥ 市民に対しての新庁舎についての説明会の開催は</p> <p>2 コンパクトシティのサテライト地域について</p> <p>① 連絡所の充実、連絡所で可能な事を増やせないか</p> <p>② 下米田地域の老朽施設建替えのための用地確保は</p> <p>3 幼児教育の無償化と保育の充実について</p> <p>① 新たな認定こども園は、施設の建て替えなどもあるのか。入園希望者が増加すると思われるが、新たな保育園の情報等は。10月からの無償化の対象幼児数（0～2歳、3～5歳）と金額、また美濃加茂市の負担額は</p> <p>② 補助金の支給方法は。いったん保護者が支払ってから、個々に補助金として支給されるとも言われるが、事業体制は整うか。利用者に対してスムーズな運営は</p> <p>③ 現在給食費の副食材込みでの保育料となっていると思うが、無償化の対象外ということで給食費はいくらに算定されるか（0～2歳児、3～5歳児）</p> <p>④ 一時預かり事業やファミリーサポート事業についても認可保育園施設とされるが、対応は</p> <p>⑤ 最近、保育士の募集の人数が多いが、保育の人手が足りているのかどうか。全体的に待遇面が悪い（安い、働く時間）と感じるが、さらなる待遇改善は検討されているか</p> <p>⑥ 民営化を進める中では、保育のICT・MIMOTEはやめてはどうか</p> <p>⑦ 下米田保育園の建て替えのタイムスケジュールは</p> <p>4 不法投棄とごみ出しについて</p> <p>① 不法投棄されたごみの片づけの実態は</p> <p>② 自治会未加入者のごみ出し方の周知は</p>
		7 前田孝 日本共産党 市議団 (一問一答)	<p>1 新庁舎建設について</p> <p>① 庁舎建設について</p> <p>I 美濃太田駅周辺は、市発行の防災ハザードマップで木曽川最大浸水区域に指定されているが、マップについての見解は</p> <p>II 岐阜県発表の「内陸直下地震に係る震度分布解析被害想定調査結果」について本市の調査結果についての見解は</p> <p>III 4つの候補地から「美濃太田駅周辺」が選定された理由は</p> <p>IV 市に所有地が5,300㎡あると発表があるが、具体的な地番、面積、所在地はどこにあるのか</p> <p>② 駐車場について</p> <p>I 駐車場490台以上を目指すとする発表されているが、どこにあるのか。また、用地を購入するのか、借用するのか</p> <p>③ 新庁舎建物について</p> <p>I どこに建設するのか。また、分散型にすると発表があるが、具体的にはどのようなことか</p> <p>④ シティホテルについて</p> <p>I ホテルは、存続すると伺っているが、今のホテルの建物はどうなるのか</p> <p>II 土地建物の賃貸借契約書の期限はいつか。また、今回のようなケースに対する特約条項はあるのか</p> <p>⑤ 新庁舎建設は、市民の合意のもとで進めるべきであると思うが、その見解は</p>
6/14 AM		8 永田徳男 結いの会 (一問一答)	<p>1 あい愛バスについて</p> <p>① この事業は、いつから始まったのか。また、その目的は</p> <p>② 平成30年度に利用者が大幅な増加となった理由は</p> <p>③ 美濃加茂市として、利用者数の最終目標は</p> <p>④ 利便性についての考察は</p> <p>⑤ 高齢者に対して、補助できることは</p> <p>⑥ スマホでのアプリの導入及び維持費用は。また、利用状況は</p> <p>⑦ 今後の展開、方向性は</p> <p>2 遊歩道周遊コースの提言について</p> <p>① 2019年度は「健康」のキーワードとなっており健康増進施策を推進とあるが、具体的にどのような事業を予定しているのか</p> <p>② 各地区での遊歩道の整備はどうか</p>

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
6/14 AM		永田徳男 続き	3 一般市道について ① 現在、市内に問題となる市道は存在するのか ② 現在どのような手順で、対応しているのか
	9	村瀬正樹 新生会 (一問一答)	1 新庁舎整備基本計画について ① 地方自治法第4条第2項に示されている交通の事情が、美濃太田駅周辺において市役所を使う住民の利用に最も便利であるか伺う Ⅰ 鉄道を利用する人がどれだけ増えるのか Ⅱ あい愛バス、民間バスでの来庁者は増えるのか Ⅲ 自動車での来庁者、通勤者には便利か ② 分散方式とする理由を伺う Ⅰ 新庁舎に入る部課と、現在地に残したり移動したりする部課は Ⅱ 市民の利便性は Ⅲ 部課間の連絡会合の時間的ロスは Ⅳ 本庁舎以外の将来的な維持費、建替え費の見込みは
	10	山田栄 結いの会 (一問一答)	1 ふるさと納税について ① 本年6月からの新制度により、当市のふるさと納税対象期間は9月までの4カ月間に限られた。当市が昨年11月以降も基準外の返礼品を提供し、多額の寄附を集めたためである Ⅰ 国の指導を受けていたに関わらず、11月以降も基準外の返礼品を提供したことについての見解について及びふるさと納税制度がスタートして以来の当市の本制度に対する基本的考え方はどうであったのか Ⅱ 当市の企業産品のシャワーヘッドの高額返礼品を返礼品から除いた判断は何を基に決めたのか。2015年以降の返礼品の実績は（シャワーヘッドの実績など） Ⅲ 本年7月以降に期間延長を申し込む予定とあるとのことであるが、その見込みは Ⅳ 肉など地場産品以外の品物を加工することで認められている地場産返礼品があるが、加工品の返礼品についての取り組み、拡大の考えは 2 観光について ① 当市の訪日外国人観光客の現状は ② 当市が発刊した外国語小冊子の総数、活用は ③ 広域連携、観光ルートの拠点として里山公園にホテルが建設されるがその活用と、可茂地域の観光施設等への誘客はどのように考え取り組んでいるのか ④ 市内のリバポ（中之島公園）、里山公園、健康の森等公園施設連携によるイベント等の実施の具体的事業案の考えは
	11	柘植宏一 新しい風 (一問一答)	1 新庁舎整備について ① シティホテルの取り扱いについて 5月24日に開催された未来のまちづくり委員会において、新庁舎の配置計画が議論され、シティホテル用地における新庁舎建設及び現分庁舎の継続的活用を主な柱とする配置案が提案された Ⅰ 「シティホテル美濃加茂の存続を前提」と新聞報道されたが、具体的にどのような機能をどのような形で残すことを想定しているか Ⅱ シティホテルは多くの市民株主によって経営されており、シティホテルの歴史的経緯を考えたとき、庁舎用地とすることに対する市民株主の同意が欠かせない。今後、どの段階でどのような形で協議することを想定しているか ② 新庁舎と駅南民間再開発事業について 新庁舎の整備に関しては、財政的な観点から民間における駅南の再開発が前提として議論されてきたと認識している Ⅰ 民間による駅南再開発事業計画の進捗状況は Ⅱ 新庁舎整備計画と民間再開発事業との連携をどのように進めるか 2 不登校・引きこもりについて ① 5月30日のNHKスペシャルで、「不登校44万人の衝撃」と題する番組が放映された。不登校11万人と隠れ不登校33万、併せて44万人、児童生徒のうち8人に1人が学校において危機的な生活を送っていることが報道された Ⅰ 不登校及び隠れ不登校について 美濃加茂市における不登校及び隠れ不登校の現状はどうなっているか

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
6/14 PM		柘植宏一 続き	<p>Ⅱ 引きこもりの実態調査と対策について 3月29日、内閣府は40歳～64歳の中老年の引きこもりが61万人いるという調査結果を公表した。15歳～39歳の推計54万1千人を上回っており、引きこもりの高齢化と長期化が進んでいることが示された。引きこもりの実態調査と対策についてどう考えているか</p> <p>3 総合計画について</p> <p>① 総合計画における不登校・引きこもりの課題の明示について 5月27日の総合計画審議会において、6つの重要施策のうちの一つ【健康増進】における主要な取り組みの1つとして、「発達支援は早期発見・早期療育」が提案された。不登校における発達障害的な困り感を持つ子供たちが多くいる現状などもかんがみ、より広く不登校・引きこもり課題を主要なテーマとすることがよいと考えるがどうか</p> <p>② 基本構想・基本計画の答申時期について 総合計画審議会においては、学識経験者の議論がやっと活性化してきている印象がある。6月に答申案を示し、7月に答申を予定しているとのことであるが、より内容を充実させるためには答申の予定を遅らせることが必要と考えるがどうか</p>
	12	坂井文好 結いの会 (一問一答)	<p>1 高齢者ドライバーについて</p> <p>① 現在、美濃加茂市における高齢者ドライバー（75歳以上）の数はどれだけか</p> <p>② 免許証返納による特典は何か、PRはどのようになされているか</p> <p>③ 多発する高齢者ドライバー事故防止に向けての取り組み状況等、課題と対策は</p> <p>④ あい愛バスはその救世主となりえるのか</p> <p>2 通学・園外保育の安全性について</p> <p>① 通学路及び園外保育の安全点検について、課題と対策は</p> <p>② 通学路・園外保育に関わる農道、水路の安全管理は</p> <p>③ 登下校時の落とし物、忘れ物発生・発見時の指導は</p> <p>④ あい愛バスにドライブレコーダーを装備する等、防犯パトロールとしての機能（強化）を持たせられないか</p> <p>3 「引きこもり」問題について</p> <p>① 現在の「引きこもり」者の把握は</p> <p>② 「引きこもり」者に対する自立支援は</p> <p>4 農業ビジョンについて</p> <p>① 現在、市が認定する「認定農業者」の数はどれだけか。ビジネスモデル（収入）の最低ラインは。「認定農業者」のメリットとデメリットは</p> <p>② 新規就農者への支援は。市（農政）とJA（農協）との関係、役割分担は</p> <p>③ 優良農地の保全・確保に向け、「守るべき農地」の明確化と対策は</p> <p>④ 第6次総合計画における「農業・農村」のあり方について、10年後のビジョンは</p> <p>⑤ 市の特産品である堂上蜂屋柿、山之上の梨、地域の米の将来はどうか</p>
	13	牧田秀憲 結いの会 (一問一答)	<p>1 SDGs（持続可能な開発目標）について</p> <p>① 自治体における持続可能な開発目標（SDGs）の推進は、地方創生の実現に資するものであり、その達成に向けた取り組みを推進することが重要である。当市においてSDGsの取り組みをどのように考えているか</p> <p>② 民間企業やNPO等の取り組みについて当市としてどのように関わっていくのか</p> <p>③ 新総合計画にSDGsを取り入れていく考えは</p> <p>④ 受動喫煙防止法について今後の取り組みは</p> <p>⑤ 食品ロス、削減に向けて3010運動など、その効果と今後に向けては</p> <p>⑥ 平成27年度に定められた美濃加茂市環境保全率先行動計画の温室効果ガス削減目標は、マイナス6%としてクールビズのポロシャツにデザインを入れて常に意識できるようにしたが、その現状と成果は。また、その現状を踏まえて今後の対応は</p>

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
6/14 PM	14	金井文敏 市議会 公明党 (一問一答)	1 マイタイムラインの導入について
			① 一人ひとりが適切な避難行動をとれるよう、予め手順等を考え決めておく(マイタイムライン)「災害・避難カード」は、災害時に各個人が避難時に行うことを決めることにより初動が明確になる
			I 災害時の避難行動について
			ア 現状
			イ 問題点
			ウ 施策
			エ マイタイムラインの導入
			2 ブロック塀等の耐震診断義務付けについて
			① 耐震改修促進法施行令等の改正が行われ、今後のブロック塀等の安全確保としては、これまでに講じた所有者等への啓発・注意喚起に加え、耐震改修促進法の枠組みを活用した継続的な取組みを行っていくことになった
			I 当市の取組みについて
			ア 現状
			イ 撤去
			3 電話による特殊詐欺の対策について
			① 特殊詐欺は、年々巧妙化している。特殊詐欺の被害防止に効果の上がる施策(ベストプラクティス)を共有し、抑止対策を推進することが大事である
			I 当市の取組みについて
ア 当市で今何が起きているのか			
イ どのように対処しているのか			
ウ それほどのように市民に周知しているのか			
エ それを市民はどのように受け止めているのか			
オ 取組みに対する補助は			

※進行の状況によって、午後の予定の議員が、午前に繰り上がる場合があります。